

2024年 6月 11日 作成

2025年 2月 1日一部変更

日本レーザークラス協会 強化委員会

2025年 ILCA4/6 ユース世界選手権 代表選手選考方針に関する Q&A (一部変更)

<世界選手権の出場、出場枠について>

Q1-1. 世界選手権に出場するためには、まず何をすれば良いですか？

▽A. 選考方針「参加枠の手続き方法」に記載の通り、まずは ILCA サイトのイベントページ (<https://sailing.laserinternational.org/site/event-list>) からアプリケーションを行うと共に、クラス協会強化委員会宛にその旨をメールにて通知してください。

Q1-2. アプリケーション開始日や締切りなどはどうやって調べたら良いですか？

▽A. ILCA サイトのイベントページ (<https://sailing.laserinternational.org/site/event-list>) から、参加する大会の Detailed Event Information - Event Overview - Important Dates を参照してください。 ※Detailed Event Information が無い場合は、まだ詳細日程が決まっていない状態です。

FAQ も合わせて参照のこと。 (<https://sailing.laserinternational.org/public/site/faq/sailor>)

Q1-3. アプリケーション開始のアナウンスはクラス協会から実施して頂けるのでしょうか？

▽A. クラス協会宛に ILCA から通知はありません。クラス協会側も定期的にサイトを確認しますが、基本的には選手自らが定期的にイベントページをチェックし、最新状況を把握するようにしてください。

Q1-4. 日本からの出場枠数はどのように決められ、何枠ありますか？

▽A. イニシャル エントリー アロケーションにて定められた数とアプリケーション クローズ後に再分配された数の付与が考えられます。枠数については前年大会の Initial Entry Allocation 数を参考にしてください。

* Initial Entry Allocation とは？・・・各国クラス協会登録者数によって分配された参加枠数。

Detailed Event Information の「Allocations」より参照可。

Q1-5. 何歳まで出場できますか？

▽A. 選考方針「添付3」の対象年齢を参照ください。年齢制限の上限だけでなく下限も決められていますので、ご注意ください。

Q1-6. 日本国籍を持っていませんが日本代表になれますか？

▽A. 日本国籍の有無は問いませんが、日本でのセーリング活動実績、クオリファイレガッタでの成績等を日本レーザークラス協会へ申請し承認が必要です。

Q1-7. どの段階でエントリー完了となるのでしょうか？

▽A. ILCA から EntryOffer が送られた後、エントリー手続きを行った段階でエントリー完了となります。エントリーが完了するまではキャンセル可能です。

Q1-8. 最初のアプリケーションで参加枠が割り当てられなかった場合、どうなりますか？

▽A. 参加枠が割り当てられなかった場合、ウェイティングリストに掲載されます。不参加等により他国の参加枠が余った場合、参加枠の再分配が行われます。追加の参加枠は、ウェイティングリストに載っている選手が所属するクラス協会に対し分配されます。

Q1-9. EntryOffer を受け取ったら、必ずエントリーしなければならないのでしょうか？

▽A. ILCA から EntryOffer が送られた後、エントリー手続きを行った段階でエントリー完了となるため、エントリーが完了するまではキャンセル可能です。ただしキャンセルされた場合、追加の参加枠は再度日本に割り当てられる訳ではないため、他選手への影響を考慮しキャンセルを決めた段階でお早めに手続きを進めてください。

Q1-10. 全体のアプリケーションおよびエントリー状況はどこで確認可能でしょうか？

▽A. ILCA サイトのイベントページ (<https://sailing.laserinternational.org/site/event-list>) から、参加する大会の Application List を参照してください。

各ステータスについては [ILCA_Application_Status_Explanation](#) を参照してください。

<代表選考について>

Q2-1. どの大会に出場すれば、代表枠を獲得できますか？選考大会全てに出場する必要がありますか？

▽A. 「2-2. 選考ランキング対象大会」に記載されている大会に出場することで、ランキングポイントが得られますので、代表枠の獲得に近づくこととなります。全ての選考大会に出場する必要はありませんが、大会のグレード・エントリー数・成績によってランキングポイントが付与されます。

Q2-2. 全ての選考大会が完了する前にアプリケーションが締め切られた場合、どのような基準で選考しますか？

▽A. 選考方針に記載のとおり、アプリケーション締め切り次点でのユース選考ランキングにて参加優先順位付けを行います。

Q2-3. 追加の参加枠に対する選手選考はどのように行われますか？

▽A. ウェイティングリストに掲載されている選手の中から、アプリケーション締め切り次点でのユース選考ランキングにて参加枠を割り当てます。

<補助について>

Q3-1. 補助はありますか？

▽A. ~~金銭、コーチ派遣、物品(コーチボート、ウェアなど)、手配(航空券、ホテルなど)の補助・サポートはありません。~~世界選手権出場選手に対するコーチの派遣・コーチボートのチャーターなどの補助を検討しています。

Q3-2. 過去は補助があったと聞いたが、なぜ無くなったのですか？

▽A. ~~過去には JSAF オリンピック特別委員会から金銭やコーチ派遣などの補助がありましたが、JSAF オリンピック特別委員会のユース強化方針変更を受け、ILCA4 については補助が無くなり ILCA6 についても削減されました。なお、日本レーザークラス協会としてはこれまでも金銭的補助は実施しておりません。~~

JSAF オリンピック強化委員会より「2025 年度は 2024 年度と同等程度の補助が継続できる見込み」との連絡を受け、ILCA6 ユースに対する金銭やコーチ派遣の補助が実施される見込みです。また、日本レーザークラス協会の育成・強化・普及振興活動に対しご賛同いただける企業様からのご支援が決定したことにより、協会支援活動として ILCA4、ILCA6 ユースについてはコーチ派遣などの支援を検討しています。

Q3-3. 今後、補助が復活する可能性はありますか？

▽A. ~~現時点で補助が復活する見通しはありません。~~一方で、日本レーザークラス協会としては、今後 全 年 齢 層 を対象としたアジアで開催予定の選手権へコーチを派遣し陸上、海上での支援を検討しています。~~今後の発表に留意願います。~~

24 年 6 月時点では復活の見通しはありませんでしたが、補助開始にむけた周辺環境が整ってきたため、今回の修正公示に至ったものです。

<費用について>

Q4-1. どれくらい費用がかかりますか？ざっくりで良いので教えて欲しい。

▽A. 推定される費用感は以下のとおりです。（選手 1 名、保護者 1 名で参加の場合）

- ・ 渡航費(航空券) x x 万円×2 名 x x 万円
- ・ 宿泊費 x x 万円×2 名 x x 万円
- ・ エントリー/チャーター費 20 万円

なお、必要に応じて、コーチボートチャーター、レンタカー、賠償責任保険を含む海外旅行保険などに費用を要することが想定されます。

<選手の力量について>

Q5-1. 強風でレースできる自信が無いのですが、世界選手権に出ても良いですか？

▽A. 出場してはいけないということはありませんが、世界選手権では 25 ノット程度の強風でもレースは行われますので、強風でも自力で帆走でき安全に帰着できる力量が備わっていることが必須です。

<サポートについて>

Q6-1. コーチは派遣されますか？

▽A. ~~コーチは派遣されません。参加者(出来れば全員)と強化委員会で話し合いコーチを依頼するなどで準備してください。~~

前述のとおり、2025 年についてはコーチ派遣が決定いたしました。ただしコーチのサポート内容については JSAF/日本レーザークラス協会にて異なる場合がありますのでご注意ください。

注：「2025 年 ILCA4/6 コース世界選手権 補助内容について」に記載のとおり、補助詳細については選手決定後、オリ強担当コーチを含め対象選手に説明を行います。

Q6-2. 保護者の帯同は必要ですか？

▽A. ~~コーチの派遣が無いことと、選手が未成年者ということとを考慮すると、保護者(1 名以上)の帯同は最低限必要だと思えます。~~

クラス協会のポリシーとして、派遣コーチ 1 名以下かつ選手の年齢が高校生以下の場合、保護者等(成人 1 名以上)の帯同は最低限必要と考えております。

【理由】現地でトラブル（怪我・発熱など）が発生した場合、他の選手サポートができなくなるため

今回の ILCA6 派遣補助事業についてはコーチ 2 名を派遣するため、上記トラブル等の対応が可能と考え、保護者の帯同は求めません。

ILCA4 派遣補助事業についてはコーチ 1 名のみの派遣となるため、現地トラブルのリスクを鑑み、コーチについては競技会場内でのサポートに限定し対応させていただきます。競技会場外でのサポート（渡航、宿泊、食事、その他）のため、保護者等(全体で成人 1 名以上)を帯同させてください。日本チームより何名帯同するかについては、保護者間で話し合ってくださいと幸いです。これは ILCA6 の自費参加選手に対しても同様とお考え下さい。

Q6-3. コーチやコーチボート無しで出場しても良いですか？

▽A. 国内大会同様にコーチボート無しで出場することは可能です。

一方で、参加各国はコーチボートを準備して海上サポートしていることが一般的です。コーチボート無しで出場を検討される場合はサポート無しでも自力で帆走でき安全に帰着できる力量、およびトラブルに対する対処能力が備わっていることが強く求められます。

<コーチボートのシェアについて>

Q7-1. 複数の選手でチームを編成し、コーチボートをシェアすることを検討していますが、注意すべきことはありますか？

▽A. 2 海面を使ってレースすることが予想される場合、コーチボート 1 艇・コーチ 1 人ではサポート体制に偏りが生じることが予想されます。また、チームコーチなどの親権者以外の方に帯同を依頼する場合は、未成年者の入国に特別な書類の携行が必要になる国がありますので、注意してください。

以上